



食事だより



こども園の食事

食は自然の恵みであり、食べることは生きる源。食は身体だけでなく、喜びや幸せといった心の豊かさにも繋がります。こども園の食事は、栄養を補給するだけでなく、友達との関わりを通して食べることを楽しみ、豊かな食の経験を積み重ねていくことを目的としています。

おいしい食事



子ども達に必要な栄養を届けるために、食の美味しさはとても大切です。健康的な食事を子ども達が「おいしい」と感じることができるよう、こども園では多くの方が協力し、食事を作っています。



①毎日出来たての美味しさ！

適時・適温は美味しさの必須条件。
食べる時間に合わせて調理しています。



できたて！

②新鮮な旬の食材の美味しさ！

出来るだけ地元の食材を納品してもらっています。旬の食材は美味しいだけでなく栄養も豊富です。



地産地消！

③空腹時に食べる美味しさ！

体を動かしてお腹を空かすことがポイントです。



④子どもの発達を考慮した食事の美味しさ！

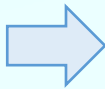
消化吸収・咀嚼機能を考慮して調理しています。



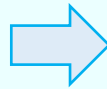
⑤食に関わる人に感謝する気持ちから生まれる美味しさ！



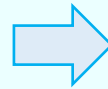
生産者



八百屋さん



栄養士・調理師



園の食事

たのしい食事



食の楽しさは、食べ物そのものの美味しさと、人とのコミュニケーションから生まれるものです。こども園では1年の様々な行事を通して季節を感じ、日本の文化に触れることができます。子ども達は、毎日の食事と誕生日会や行事食を通して、食の楽しさと大切さを感じることができます。

■家庭へのおねがい

必ず朝食を食べてから登園してください。朝食を欠食すると、午前中に元気よく活動することができません。

また、空腹状態が長く続くと、食欲が低下し食事をおいしく食べることができないことがあります。

